

1. 主な工事内容

○道路構造物を安全にご利用いただくために

①トンネル内設備などの点検・清掃

トンネル換気設備やトンネル照明設備などの点検や清掃をおこないます。



(トンネル換気設備点検)



(トンネル照明点検)

②土木構造物などの点検

橋梁やトンネル覆工などの点検をおこないます。



(橋梁点検車を用いた床版下面および橋桁の点検)



(高所作業車を用いたトンネル覆工点検)

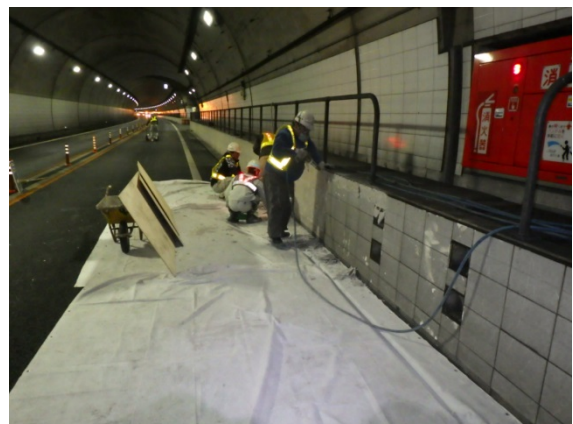
○お客さまの走行安全性を高めるために

③道路付属物などの補修

道路付属物の補修や清掃などをおこないます。



(舗装補修)



(トンネル側壁タイル撤去)

2. 通行止め時のう回路

通行止め時に当該区間をご利用される場合、う回路は下記の通りです。（う回路詳細マップ参照）

道路名	通行止め区間	う回路	所要時間（参考） [渋滞していない場合]
E42 紀勢道	勢和多気 IC～ 紀伊長島 IC	一般国道 42 号	一般道利用の場合 約 70 分 （高速利用時 約 25 分）



3. 工事規制情報のご案内

(1) 工事規制などのご案内

- ポスター、チラシ、横断幕、懸垂幕、立看板などで事前にお知らせします。
- NEXCO 中日本公式 WEB サイト内において、工事規制情報を確認いただけます。
<http://www.c-nexco.co.jp/construction/>



(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

■日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット（道路交通情報 Now!）（<http://www.jartic.or.jp/>）や電話で道路交通情報をご確認いただけ入手できます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

■iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話の WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



■ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要高速道路情報（5分更新）を、お電話にて24時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [はーい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中部地区	名古屋局	052(709)1620	豊川局	0533(82)1620
情報	岐阜局	052(259)1620	四日市局	059(352)1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話の WEB サイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際は SA・PA にてお願いします。

<http://www.highway-telephone.com/>



(3) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- ・道路交通情報板
- ・ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ・ハイウェイ情報ターミナル（SA、PA に設置）
渋滞情報をテレビ画面で、わかりやすくお知らせします
- ・VICS（VICS 対応のカーナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

4. お願い

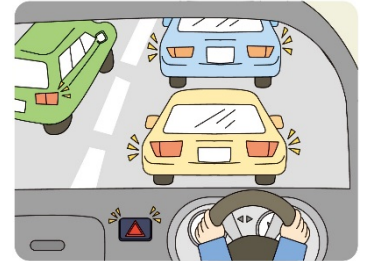
◎ ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、高速道路や周辺の一般国道などが混雑すると予想され、所要時間も通常より多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった旅行計画をお立てください。

また、天候および作業進捗等により工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認ください。よろしくお願いいたします。

◎ 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



◎ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

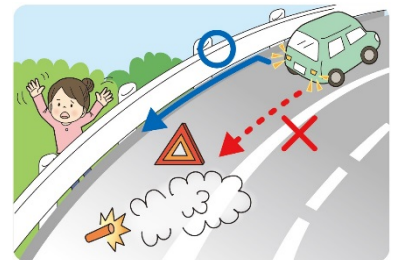
運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)



◎ 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。(設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください。)

また、車内や道路に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いします。



◎ 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番などで通報をお願いします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩などに停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いします。

